

第25回むつ市総合教育会議

－ 当市の不登校の状況と今後の取組について－



むつ市教育委員会事務局
学校教育課ポータル



むつ市教育委員会事務局





不登校児童生徒とは 「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」

不登校についての考え方



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

不登校とは、多様な要因・背景により、結果として不登校状態になっているということであり、その行為を「**問題行動**」と判断してはならない。

文部科学省「不登校児童生徒の支援のあり方について（通知）」平成28年9月14日

「学校に登校する」という**結果のみ**を目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、**社会的に自立することを目指す**必要があること。

文部科学省「不登校児童生徒の支援のあり方について（通知）」令和元年10月25日

不登校についての考え方



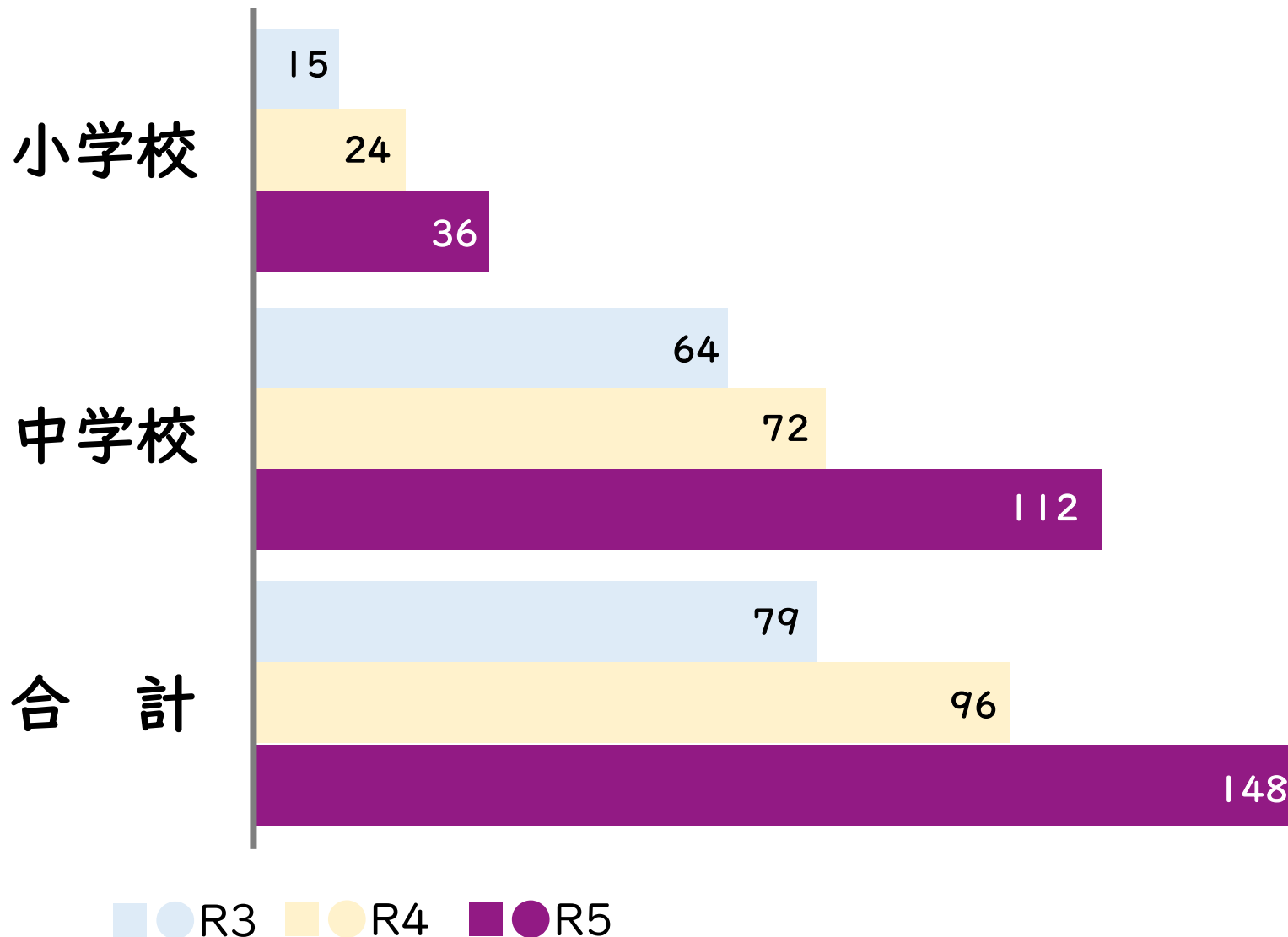
文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

また、児童生徒によっては、**不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つ**ことがある一方で、**学業の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意**すること。

文部科学省「不登校児童生徒の支援のあり方について（通知）」令和元年10月25日

当市の不登校児童生徒数の推移



環境の変化

新しい学級編成
中学校への入学

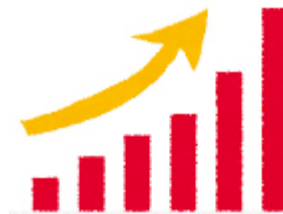
スマホの普及

ネット上の友人
楽しいゲーム・アプリ

意識の変化

登校意欲の低下
保護者の意識の変化

不登校児童生徒数が増加した理由



① **大きな環境の変化**に順応できていない
→ 新たな不登校児童生徒の増加

② **登校の意義**を感じていない
→ 前年度から継続して不登校となる

他には、**保護者の意識の変化、コロナ禍の影響による登校意欲の低下、特別な配慮を必要とする児童生徒への適切な支援が不足していた可能性** など

学校での不登校支援の状況

未然防止

信頼関係づくり
居場所づくり
支援体制の整備

初期対応

校内支援会議
児童生徒
理解支援シート
教育相談体制

不登校支援

タブレットを
活用した
オンライン授業
A I ドリル

多様化・複雑化する不登校支援に**チームで対応**

校内教育支援センター

対象：登校できるが、教室に入ることができない
児童生徒



別室や学級で活動し、学校行事も参加しながら
教室復帰を目指す



校内教育支援センターの充実



例 田名部中

既存の相談室を
改装

県民共済
助成金を活用

教室に入ることができない児童生徒の居場所づくり

校内教育支援センター設置の課題



物的及び人的支援

環境整備のための予算

支援員の配置



校内教育支援センターの
運営手順の整備

※安心して過ごせる居場所の確保

むつ市教育支援センター

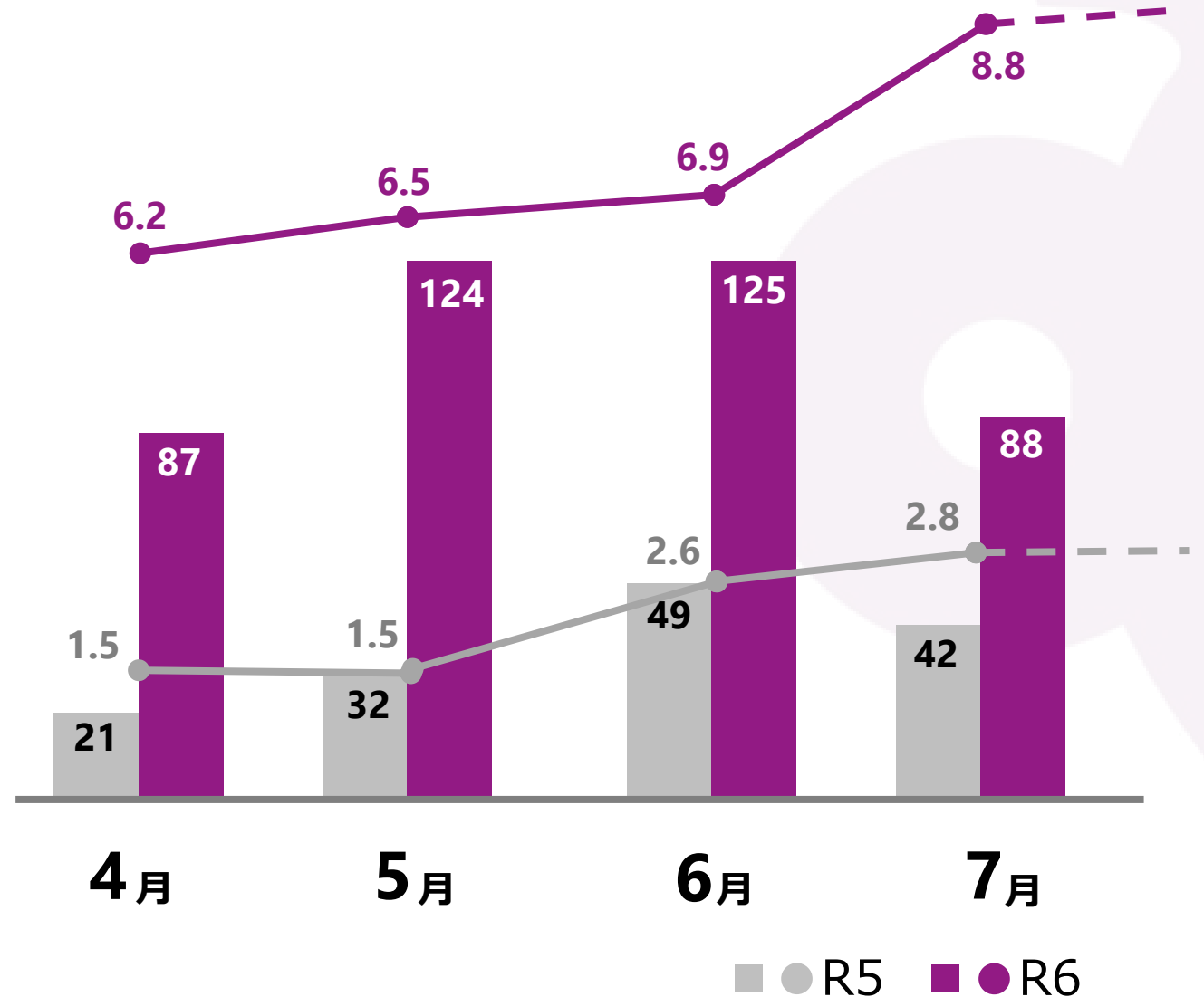
対象：学校に登校できない児童生徒
（特別支援学級在籍の児童生徒を含む）



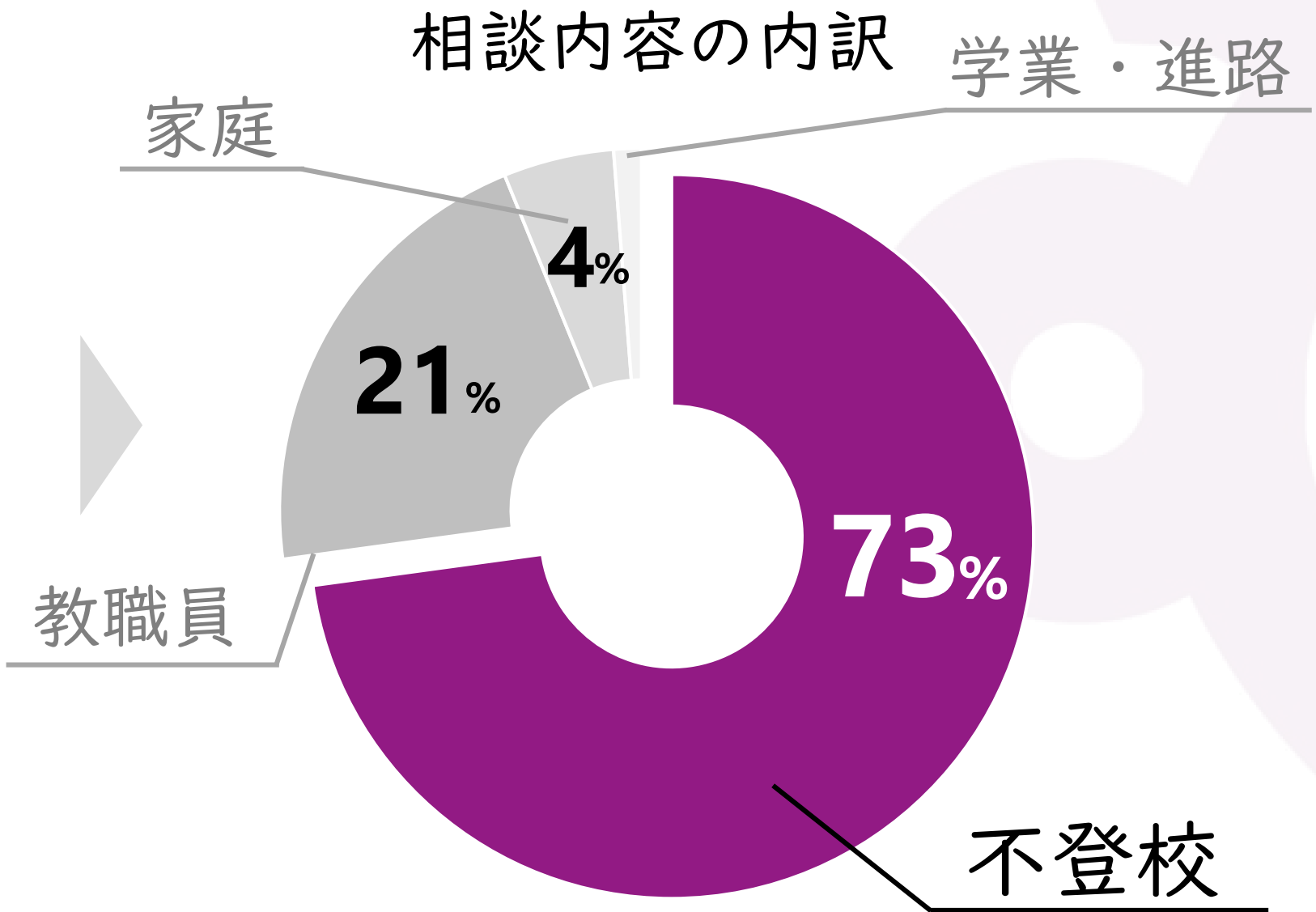
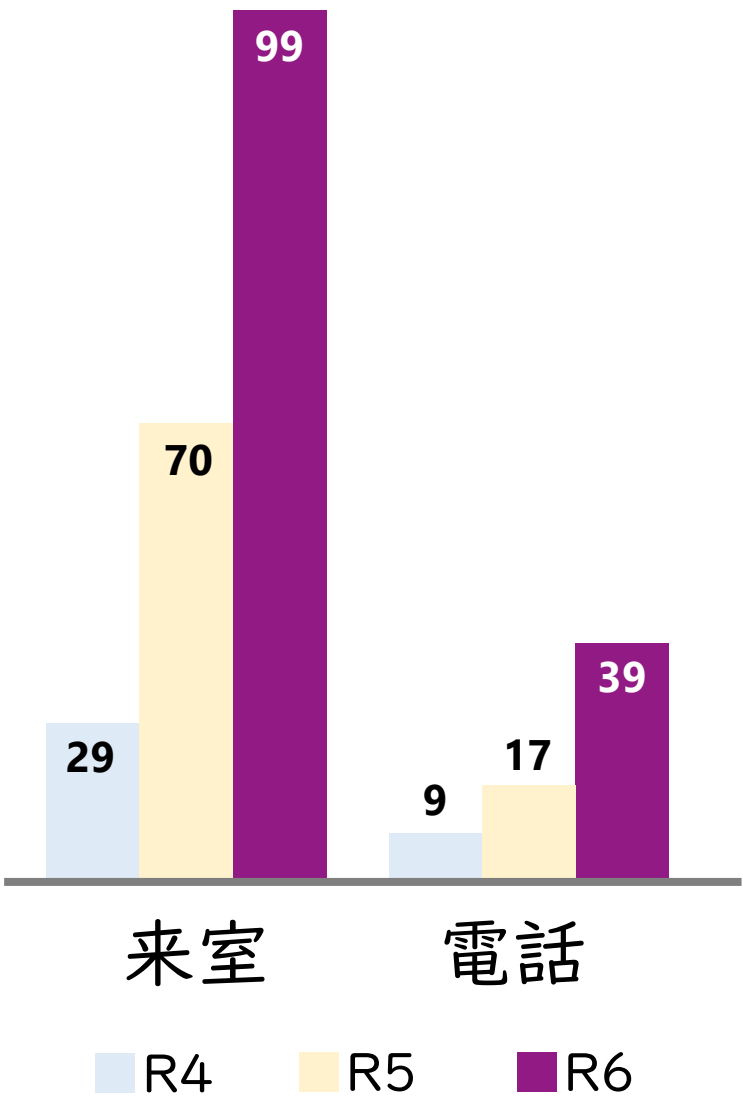
相談室での様々な活動（校外での体験活動を含む）をしながら、学校復帰を目指す。



不登校児童生徒利用者数の推移



教育相談室利用者数の推移



教育相談室 ～ハード面の整備～



和室（リラックスルーム）



PC室（自習室）



プレイルーム（SSTルーム）



アトリエ（旧PC準備室）

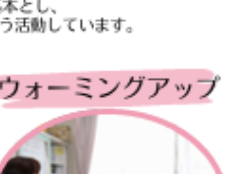


研修室（アクティブルーム）



詳しくは
QRコード
より

教育相談室1日の流れ

通 室  9:15～通室可能です。 通室生に合わせて柔軟に対応しています。 まずはセンター2Fに向かいます。	9:15～ 通 室	ウォーミングアップ  通室生一人一人を笑顔で迎え、職員と面談して1日の活動を自己選択・自己決定していきます。
つくる  9:15～通室可能です。	9:20～9:30 ウォーミングアップ 9:30～10:10 つくる【30分】 10:00～10:10 準備	まなぶ  自分の探究テーマや得意なことに取り組みます。
つながる  ひとつの部屋に集まって、通室生同士が交流します。 ショートSST等に取り組みます。	10:10～10:40 まなぶ【30分】 10:40～10:50 準備 10:50～11:05 つながる【15分】 11:05～11:15 準備	みがく  自分の探究テーマや得意なことに取り組みます。
クールダウン  1日の振り返りを記入したり、スタッフと面談しながら自分の成長や変容を自覚します。	11:15～11:45 みがく【30分】 11:45～12:00 クールダウン つどう 12:00～ 昼食・昼休み 13:00～13:50 きわめる【50分】	きわめる  午前よりもゆったりとした時間の中で自分の取り組みたいことを探究します。

相談室カリキュラムの見直し

基 本

一日を見通す 面談

活動を決める

一日を振り返る

成長を
実感

特 長

30分の柔軟な組み合わせ

ショートSST (15分)

不登校のこと みんなで語り合う会



【1回目】 R6.6.5
不登校児童生徒の
保護者の体験談

【2回目】 R7.1.23
不登校経験者の体験談
田高定時制の状況

不登校児童生徒の保護者
不登校対応の関係機関

一堂に介して語り合う

参加者の声

どうしても、問題行動の中に含まれてしまう不登校ですが、「**問題**」**なのではなく、「状態」という捉え方**ができたらと願っています。同時に、これからの見通しと子どもの状態を解説できる人に早めに出会えることが必要なように感じています。

周囲に不登校の子どもをもつ人がおらず、**その話題を振る相手がいなくて辛い思いをしていました**。話したとしても、「行けるようになるよ大丈夫！」などと勇気づけられて終わることが多かったので、**子どもの話題になると無口**になっていました。今日はようやく共感できる仲間を見つけたような気がしました。

メタバースを活用した不登校支援

不登校
児童
生徒



アバター
で入室

顔出し必要なし
ハードルを下げる

グループワーク

オンライン授業



カウンセリング

自習室

不登校児童生徒に多様な学びの場を提供
誰かと「つながる」きっかけづくり

期間 10～12月

対象 不登校児童生徒

登録 48名

内容
週2日×2コマの
オンライン授業

オンライン面談

メタバースを活用した不登校支援

成 果

- ・ 完全不登校の生徒の参加
- ・ 学校や相談機関とつながるきっかけに

課 題

- ・ 多様な生活スタイルへの対応
- ・ 児童生徒の興味関心に沿った授業の提供
- ・ 今後の運営（県、他自治体との連携）

むつ市メタバース教育支援センター

オンライン授業拡充
16コマ→55コマ



オンライン部活動



民間フリースクール
ノウハウを活用

期間

6ヶ月程度

対象

不登校児童生徒

特に学校や相談機関と
つながっていないことも

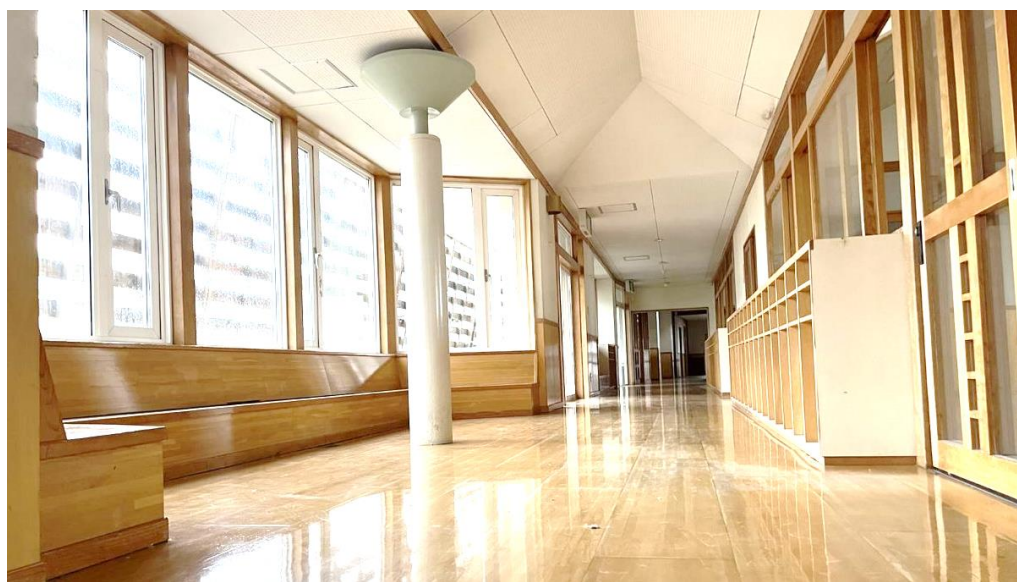
クラス会議
チャットミーティング



イベント開催
3Dメタバース美術館



むつ市教育支援センター移転事業



移転先 旧田名部カトリック幼稚園

スケジュール

令和7年度

調査・設計

令和7～8年度

改修工事

屋根・電気・トイレ
内装・通信等

令和8年度中

移転予定

より安心・安全で通いたくなる施設
教育支援センターの機能強化

青森市における不登校特認校



特長

市内全域から転入学可能

個別のプログラムで
教育相談、体験活動を行う

青森市教委による不登校対策の特認校

北部	油川小学校・油川中学校
西部	新城中央小学校・新城中学校
中部・南部	堤小学校・浦町中学校

※東部にある市適応指導教室と連携・交流

日課表の例（中学校）

	時刻	月	火	水	木	金
始業	9:15～	始業時刻は遅めに設定				
1校時	9:30～	支援内容				
2校時	10:30～					
3校時	11:30～					
給食	12:40～	学習内容				
4校時	13:15～					
5校時	14:15～					
終業	～15:15	終業時刻は早めに設定(部活動参加可能)				

学びの多様化学校

対象：少人数、新しい環境なら学ぶことができる
児童生徒（特別支援学級在籍の児童生徒は
対象外）



転校して、学ぶ楽しさや自らの成長
を実感していく。



学びの多様化学校（旧称 不登校特例校）

学びの多様化学校一覧

R6時点 全国35校



不登校児童生徒対象

- ・ 実態にあわせた教育課程
- ・ ゆったりとした登下校
- ・ 授業時数を減じて実施
- ・ 体験活動で力を蓄える

学びの多様化学校

中学校単独



京都市立洛風中

イエナプラン



ろりぽっぷ小学校

小中一貫型



白石南小・中

分教室型



富谷市立富谷中
西成田教室



岐阜市立草潤中

地域・児童生徒・保護者のニーズ
に合わせた学校づくり

不登校対応の役割分担

小・中学校
校内教育支援センター

学校に通いながら
エネルギーをためる



教育支援センター



学校復帰を目指す

自治体の
多様な学びの場
の保障

不登校対応
の役割明確化

学びの多様化学校



この学校には通える



ご清聴
ありがとうございました



おつ市教育委員会事務局
学 校 教 育 課